

会場 大東市立歴史民俗資料館

会期 令和3年9月11日（土）—10月17日（日）9時30分—19時30分
休館日 第1・3火曜日（祝日の場合は翌日）・入館無料

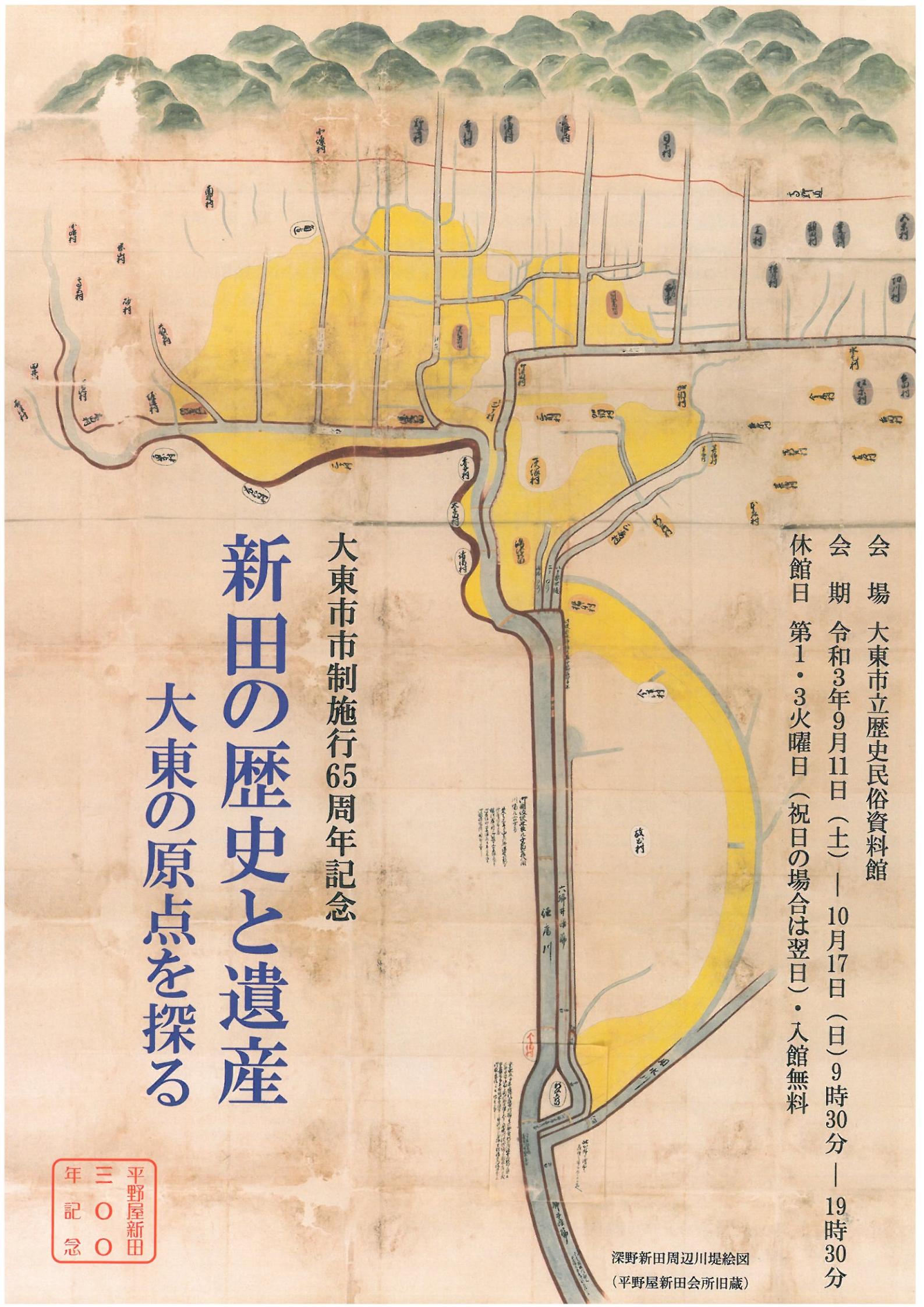
大東市市制施行65周年記念

新田の歴史と遺産

大東の原点を探る

平野屋新田
年記念
三〇〇

深野新田周辺川堤絵図
(平野屋新田会所旧蔵)



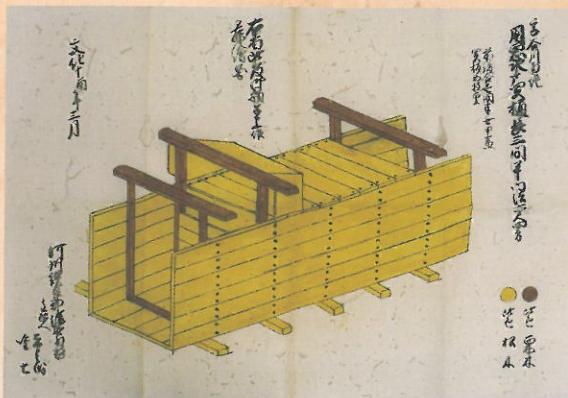


江戸時代中期（18世紀前半）、深野池の新田開発によって323ヘクタール（甲子園球場約84個分）におよぶ新たな土地が生まれました。開発後、新田と周辺の村々では、水路、堤、樋、橋などのインフラが整備され、今日の大東市域の発展の基礎となりました。

本年は、享保6年（1721）に大坂の両替商・平野屋又右衛門が、深野南新田と河内屋南新田を所有してから300年の節目に当たることから、「平野屋新田300年」を記念し、新田の歴史と遺産を紹介する企画展を開催します。



地車宮入りの図(坐摩神社所蔵)



宇谷川南堤用悪水戸閑樋皆具払替願仕様帳(平野屋新田会所文書)



踏車(平野屋新田会所旧蔵)

関連事業

見学会「平野屋新田300年、新田開発の遺産を訪ねる」

[JR 野崎駅 - 歴史民俗資料館 - 平野屋新田会所跡]

第1回 令和3年9月12日（日）9時30分 - 12時00分

第2回 令和3年10月2日（土）9時30分 - 12時00分

集合：JR 学研都市線「野崎」駅東口

費用：無料

定員：各先着 20人（事前申込要）

申込：大東市立歴史民俗資料館（電話もしくは窓口にて）

※ 雨天中止



会場アクセス（歴史民俗資料館）
JR 野崎駅から徒歩約 10 分 / 駐車場：1 時間未満無料

主催：大東市、大東市立歴史民俗資料館、平野屋新田会所市民サポーター会議

協力・デザイン：大阪産業大学 建築・環境デザイン学科 松本裕、寺西優宰、ルフェーブル・エリック、SATO Design

問い合わせ先：大東市立歴史民俗資料館 ☎ 574-0015 大阪府大東市野崎3丁目6-1 TEL 072-876-7011

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止・変更になる場合があります。

最新情報はホームページ又は電話でご確認ください。